

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-2		事業名	都市再生プロジェクトエネルギーネットワーク構築事業費補助			
担当	環境局環境都市推進部エネルギー対策課 安田 211-2872						
全体計画							
事業内容	都市再生プロジェクト及び都市再生緊急整備地域第2次決定を受けた札幌駅・大通駅周辺地域における都市再生プロジェクトの一環として、札幌駅前通地下歩行空間整備事業と連携して、熱供給事業者が実施する札幌駅前通熱供給導管ピット等整備事業に対する支援を行う。			<年度別の事業内容>			
				熱供給事業者が実施する札幌駅前通熱供給導管ピット等整備は、平成18年度～22年度の予定で、平成18年度に着手されている。 平成19年度以降は、工事の進捗に応じて支援を行う。			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	平成18年度に引き続き、熱供給事業者が実施する札幌駅前熱供給導管ピット等整備に対する支援を行った。 平成19年度の主要な整備内容は、構築工(杭)及び土工(掘削)の一部である。 ・工事費に対する補助金の交付			平成19年度に引き続き、熱供給事業者が実施する札幌駅前熱供給導管ピット等整備に対する支援を行う。 ・工事費に対する補助金の交付			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
札幌駅前通熱供給導管ピット整備		事業着手	構築工(杭)	土工	構築工(本体)	復旧工	完成
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加							
企業等との連携・協働 [資金協力] - [人材協力] - [情報協力] - [その他の協力] - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		4-2-2			事業名	都市再生プロジェクトエネルギーネットワーク構築事業費補助	
評価(成果)				課題			
				エネルギーネットワーク構築によるエネルギー削減効果を高めるためには、ネットワークに接続する建物の件数の拡大が課題となる。			
今後の事業の予定・方向							
工事が完了する平成22年度まで継続して事業に対する支援を実施する予定である。							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	114,660	320,000	300,000	31,340	766,000	
	財源内訳	国・道支出金	57,000	160,000	150,000	15,670	382,670
		市債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	57,660	160,000	150,000	15,670	383,330		
予算	事業費	114,660	317,782	-	-	432,442	
	財源内訳	国・道支出金	57,000	158,000			215,000
		市債	0	0			0
		その他	0	0			0
一般財源	57,660	159,782			217,442		
実績	事業費	108,186	-	-	-	108,186	
	財源内訳	国・道支出金	54,000				54,000
		市債	0				0
		その他	0				0
一般財源	54,186				54,186		
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				55.6%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
工事出来高減による補助金の減額							
[20年度]							
工事費の精査により、計画よりも減額							